

トンネル個別施設計画

令和 7 年 10 月

東京都 建設局
道路管理部 保全課

本計画は、東京都建設局が管理するトンネルについて、「第二次トンネル予防保全計画」令和3年3月（令和7年9月一部改定）に基づき具体的な修繕措置計画を示したものである。

なお、計画全体の方針・目標等については、当該予防保全計画によるものである。

個別施設計画（トンネル一覧及び修繕計画）

施設名	管理事務所名	延長(m)	設置年度	施工方法	点検年度	点検結果	次回点検年度	対策内容	着手予定年度（○）、完了予定年度（●）					概算事業費（百万円）
									R7まで	R8	R9	R10	R11以降	
日比谷地下自動車道	第一建設事務所	407.3	S43	開削	R5	III	R10	補修	○		●			124
新橋地下自動車道	第一建設事務所	299.7	S41	開削	R5	III	R10	補修	○●					61
東銀座地下自動車道	第一建設事務所	491.2	S40	開削	R5	III	R10	補修	○	●				105
宝町地下自動車道	第一建設事務所	130.0	S40	開削	R5	II	R10	補修	○		●			11
八重洲地下自動車道	第一建設事務所	124.0	S40	開削	R5	III	R10	補修	○		●			123
江戸橋地下自動車道	第一建設事務所	146.0	S40	開削	R5	III	R10	補修			○	●		8
麻布トンネル	第一建設事務所	203.2	S43	開削	R5	III	R10	補修	○		●			26
六本木トンネル	第一建設事務所	110.0	H5	開削	R5	II	R10							0
乃木坂トンネル	第一建設事務所	221.6	H9	開削	R5	II	R10							0
築地虎ノ門トンネル	第一建設事務所	775.4	H26	開削	R5	II	R10							0
青山トンネル	第二建設事務所	115.8	S42	開削	R5	II	R10	補修	○		●			27
白金トンネル	第二建設事務所	390.7	S41	開削	R5	II	R10							0
仙台坂トンネル	第二建設事務所	108.5	H9	開削	R4	II	R9							0
平和隧道	第二建設事務所	105.0	S49	開削	R4	I	R9							0
矢口交差トンネル	第二建設事務所	75.5	S44	開削	R4	II	R9	補修		○		●		16
東海隧道	第二建設事務所	129.5	H1	開削	R4	II	R9	補修	○		●			1,088
新宿副都心四号街路地下道	第三建設事務所	303.0	S41	開削	R4	II	R9							0
井荻トンネル	第三建設事務所	1664.4	H 9	開削	R4	II	R9	補修			○	●		14
練馬トンネル	第三建設事務所	1814.3	H 18	開削	R5	II	R10							0
小竹トンネル	第四建設事務所	221.6	S61	開削	R4	II	R9	補修		○	●			11
向原トンネル	第四建設事務所	98.4	S61	開削	R4	II	R9							0
北町若木トンネル	第四建設事務所	435.9	H18	開削	R5	II	R10							0
練馬春日町トンネル	第四建設事務所	273.0	H13	開削	R5	II	R10							0
谷原立体	第四建設事務所	75.5	S58	開削	R4	II	R9	補修	○		●			5
白鬚東地下自動車道	第五建設事務所	123.5	S60	開削	R5	II	R10							0
柴又隧道	第五建設事務所	72.0	H2	開削	R4	II	R9	補修			○	●		8
尾長橋トンネル	第六建設事務所	379.0	H13	開削	R4	II	R9							0
胡録トンネル	第六建設事務所	150.0	H18	開削	R5	II	R10							0
瑞光トンネル	第六建設事務所	75.0	H8	開削	R4	I	R9							0
南橋トンネル	第六建設事務所	101.9	H3	開削	R5	II	R10							0
南千住アンダーパス	第六建設事務所	35.8	S50	開削	R4	I	R9							0
小台トンネル	第六建設事務所	140.5	H15	開削	R5	II	R10	補修			○●			2
小台一丁目トンネル	第六建設事務所	37.0	H15	開削	R5	II	R10							0
鶴の巣トンネル	西多摩建設事務所	78.0	S35	矢板	R4	III	R9	補修	○●					6
花折トンネル	西多摩建設事務所	108.0	S36	矢板	R4	II	R9							0
白丸トンネル	西多摩建設事務所	126.0	S48	矢板	R4	III	R9	補修	○●					6
新氷川トンネル	西多摩建設事務所	605.0	S59	矢板	R4	III	R9	補修	○	●				6
橋詰トンネル	西多摩建設事務所	238.0	S13	矢板	R4	III	R9	補修	○●					83
白鶴トンネル	西多摩建設事務所	259.0	S13	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		6
梅久保トンネル	西多摩建設事務所	38.0	S13	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		5
憩岳トンネル	西多摩建設事務所	149.0	S13	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		7
板小屋トンネル	西多摩建設事務所	114.7	S13	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		17
桃ヶ沢トンネル	西多摩建設事務所	275.0	S13	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		39
中山トンネル	西多摩建設事務所	391.0	S18	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		260
大妻代トンネル	西多摩建設事務所	538.0	S33	矢板	R4	III	R9	補修	○		●			468
熱海トンネル	西多摩建設事務所	60.2	S18	矢板	R4	II	R9							0
室沢トンネル	西多摩建設事務所	215.0	※S33	矢板	R4	II	R9							0
鶴の湯トンネル	西多摩建設事務所	157.0	※S33	矢板	R4	III	R9	補修	○	●				6
女の湯トンネル	西多摩建設事務所	124.0	※S33	矢板	R4	III	R9	補修	○		●			179
あづまいトンネル	西多摩建設事務所	96.0	※S33	矢板	R4	III	R9	補修	○		●			50
坂本トンネル	西多摩建設事務所	260.0	※S33	矢板	R4	III	R9	補修	○	●				14
馬頭トンネル	西多摩建設事務所	82.0	※S33	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		6
川野トンネル	西多摩建設事務所	139.5	※S33	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		97
竹の花トンネル	西多摩建設事務所	94.0	※S33	矢板	R4	III	R9	補修			○	●		7
満地トンネル	西多摩建設事務所	150.0	S33	矢板	R5	II	R10							0
新満地トンネル（山岳）	西多摩建設事務所	326.0	H6	標準	R5	II	R10							0
新満地トンネル（開削）	西多摩建設事務所	15.0	H 6	開削	R5	II	R10							0
桙田トンネル	西多摩建設事務所	45.0	H2	標準	R5	II	R10							0
甲武トンネル	西多摩建設事務所	954.0	H2	矢板	R5	III	R10	補修			○●			2
栗坂トンネル	西多摩建設事務所	209.0	S60	矢板	R5	III	R10	補修			○●			2
青梅坂トンネル	西多摩建設事務所	128.0	S52	矢板	R4	III	R9	補修	○		●			149
吹上トンネル	西多摩建設事務所	246.0	S28	矢板	R5	IV	R10	補修	○		●			176
新吹上トンネル	西多摩建設事務所	603.0	H6	標準	R5	II	R10							0
瀬成トンネル	西多摩建設事務所	142.0	H18	標準	R5	II	R10							0
御岳トンネル	西多摩建設事務所	89.0	S61	矢板	R5	II	R10							0
沢沢トンネル	西多摩建設事務所	25.0	S61	矢板	R5	III	R10	補修		○	●			5
上川トンネル	西多摩建設事務所	347.5	H7	標準	R5	III	R10	補修			○●			2
網代トンネル	西多摩建設事務所	562.0	H6	標準	R5	III	R10	補修			○●			2
五日市トンネル	西多摩建設事務所	1223.5	H13	標準	R5	III	R10	補修			○●			2
前山トンネル	西多摩建設事務所	30.0	H20	開削	R4	I	R9							0
愛宕トンネル	西多摩建設事務所	1043.0	H12	標準	R5	III	R10	補修	○	●				8
日原トンネル	西多摩建設事務所	1107.0	S54	矢板	R4	III	R9	補修	○		●			573
小作立体（JR青梅線）	西多摩建設事務所	101.8	H13	開削	R4	III	R9	補修				○●		2
城山トンネル	西多摩建設事務所	1,908.0	H26	標準	R5	II	R10							0

※着手には設計、対策等を含む。

※着手予定、完了予定は現段階の計画であり、変更となる場合がある。

※概算事業費はR7～R11までの概算費の合計により算出している。

※設置年度の欄の※印は、水道局からの引継年を示す。

個別施設計画（トンネル一覧及び修繕計画）

施設名	管理事務所名	延長(m)	設置年度	施工方法	点検年度	点検結果	次回点検年度	対策内容	着手予定年度（○）、完了予定年度（●）					概算事業費（百万円）
									R7まで	R8	R9	R10	R11以降	
小山内裏トンネル（下り）	南多摩東部建設事務所	389.9	H2	標準	R4	II	R9							0
小山内裏トンネル（上り）	南多摩東部建設事務所	389.9	H2	標準	R4	II	R9							0
山王隧道	南多摩東部建設事務所	111.0	S51	開削	R4	II	R9							0
小山長池トンネル	南多摩東部建設事務所	129.0	H8	開削	R4	II	R9							0
綾部原トンネル（下り）	南多摩東部建設事務所	413.3	H16	標準	R4	II	R9							0
綾部原トンネル（上り）	南多摩東部建設事務所	406.6	H16	標準	R4	II	R9							0
東長沼押立立体	南多摩東部建設事務所	481.6	H6	開削	R4	II	R9							0
山崎团地トンネル	南多摩東部建設事務所	43.6	H19	開削	R4	I	R9							0
新小峰トンネル	南多摩西部建設事務所	656.0	H11	標準	R5	II	R10							0
美山トンネル	南多摩西部建設事務所	199.0	H11	標準	R5	III	R10	補修	○●					1
小田野トンネル	南多摩西部建設事務所	165.0	S57	矢板	R5	II	R10							0
松ヶ谷トンネル	南多摩西部建設事務所	340.0	S59	開削	R5	II	R10	補修	○		●			11
堀之内第一トンネル	南多摩西部建設事務所	120.0	H8	開削	R5	II	R10	補修	○		●			6
堀之内第二トンネル	南多摩西部建設事務所	60.0	H7	標準	R5	II	R10							0
堀之内第三トンネル	南多摩西部建設事務所	265.0	H6	標準	R5	III	R10	補修	○		●			8
戸吹トンネル（1）（下り）	南多摩西部建設事務所	600.0	H16	標準	R5	III	R10	補修	○		●			10
戸吹トンネル（2）（上り）	南多摩西部建設事務所	600.0	H16	標準	R5	III	R10	補修	○		●			10
戸吹トンネル（3）（開削）	南多摩西部建設事務所	212.0	H16	開削	R5	II	R10	補修	○		●			19
北八幡寺芝トンネル	南多摩西部建設事務所	49.0	H7	開削	R5	II	R10							0
高幡立体（京王本線）	南多摩西部建設事務所	127.0	H11	開削	R5	II	R10	補修			○●			5
一ノ宮立体（川崎街道・京王本線）	南多摩西部建設事務所	172.0	H10	開削	R5	II	R10	補修			○●			5
多摩丘陵トンネル	南多摩西部建設事務所	268.0	H8	開削	R5	II	R10	補修			○●			5
本宿トンネル	北多摩南部建設事務所	127.5	S52	開削	R5	III	R10	補修	○		●			6
貫井トンネル	北多摩南部建設事務所	50.0	S54	開削	R5	II	R10							0
府中栄町立体（府中街道・JR武蔵野線）	北多摩南部建設事務所	66.6	H4	開削	R5	III	R10	補修	○		●			7
小柳立体（西武多摩川線）	北多摩南部建設事務所	44.5	H6	開削	R5	II	R10	補修	○		●			17
小平グリーンロード立体（西武新宿線）	北多摩北部建設事務所	56.5	H17	開削	R5	II	R10							0
玉川上水立木（西武拝島線）	北多摩北部建設事務所	225.0	H10	開削	R5	II	R10	補修			○●			5
昭島つづか丘立体（JR青梅線）	北多摩北部建設事務所	34.7	S61	開削	R5	II	R10							0
松原立体（JR青梅線）	北多摩北部建設事務所	44.0	H12	開削	R5	II	R10							0
芝山立体（西武池袋線）	北多摩北部建設事務所	47.0	H2	開削	R5	II	R10							0
中神立体（JR青梅線）	北多摩北部建設事務所	29.5	H19	開削	R5	II	R10							0
殿ヶ谷戸立体（JR中央線）	北多摩北部建設事務所	17.3	H20	開削	R5	II	R10							0
清瀬立体（西武池袋線）	北多摩北部建設事務所	64.0	H20	開削	R5	I	R10							0
岡田トンネル	大島支所	481.0	H1	標準	R4	II	R9							0
若郷トンネル	大島支所	413.0	H15	標準	R4	II	R9							0
平成新島トンネル	大島支所	2878.0	H15	標準	R4	II	R9							0
秋の浜トンネル	大島支所	428.0	H9	標準	R4	II	R9							0
七間沢トンネル	大島支所	60.0	H10	標準	R4	II	R9							0
川の道トンネル	大島支所	192.0	H13	標準	R4	II	R9							0
大坂トンネル	八丈支所	167.0	S43	矢板	R5	II	R10	補修	○		●			15
青宝トンネル	八丈支所	505.0	S60	矢板	R5	II	R10	補修	○		●			17
平成流し坂トンネル	八丈支所	237.0	H6	標準	R5	II	R10							0
丸山トンネル	小笠原支所	145.7	S47	矢板	R4	II	R9							0
長崎トンネル	小笠原支所	70.0	S56	矢板	R4	II	R9							0
第一トンネル	小笠原支所	210.0	S49	矢板	R4	II	R9							0
第三トンネル	小笠原支所	67.5	S51	矢板	R4	II	R9							0
第四トンネル	小笠原支所	253.0	S52	矢板	R4	II	R9							0
第五トンネル	小笠原支所	88.0	S50	矢板	R4	II	R9							0
袋沢第一トンネル	小笠原支所	47.0	S47	矢板	R4	II	R9							0
袋沢第二トンネル	小笠原支所	63.0	S47	矢板	R4	II	R9							0
長谷トンネル	小笠原支所	240.0	H15	標準	R4	II	R9							0
猪熊谷トンネル	小笠原支所	121.2	S59	矢板	R4	II	R9							0
長浜トンネル	小笠原支所	228.0	H3	矢板	R4	III	R9	補修	○●					7

※着手には設計、対策等を含む。

※着手予定、完了予定は策定時点の計画であり、変更となる場合がある。

※概算事業費はR7～R11までの概算費の合計により算出している。

※設置年度の欄の※印は、水道局からの引継年を示す。